

美的感性研究会

Special Interest Group on Aesthetic and Affective Science

<https://color-science.jp/sigaas/labnews/>

主査 川澄 未来子 (名城大学)

e-mail: info.sigaas@gmail.com

“美”に関心をもった人が集まり、情報交換、学術的探求、実践的展開に取り組みます。

◆研究内容や研究会の構成

2023年5月に12人の幹事で発足した新しい研究会です。“美”の本質についての学術的な探求と、まちづくり・ものづくり・ひとづくりなどへの実践的な展開とを両輪で進め、22世紀の社会創造につながる活動に取り組みます。自然環境、都市環境、照明環境、建築、工業製品、美術工芸品、アパレル、肌、顔、化粧、言語、心理、教育、アート、広告デザインなど多様な分野に携わる会員を受け入れ、また、手法としても光学、工学、データ科学、心理学、脳科学などあらゆるアプローチの会員が交わります。

美的感性研究会 (Special Interest Group on Aesthetic and Affective Science) というネーミングは、“美”に関心のある人が集まって議論し共創し合う学際的な場になるようにという願いを文字にしたものです。“美”は Aesthetic と対訳し、さらに“感性を科学”する Affective Science を入れることによって、幸福や快適や安心、不安や不調和などの研究まで含むように考えました。愛称は、研究会の英語の頭文字“SIG”に美的感性の英語の頭文字“AAS”を続けた SIGAAS で、シガースと発音します。質の高い情報交換や交流が活発にできる“研究のシガーバー”のような存在を目指します。

数ヶ月で100名近い会員数となりました。研究発表会、講演会やシンポジウム、ワークショップ、見学会、学会誌への寄稿などを積極的に進めています。

◆これまでの活動報告

○ワークショップを開催

美しい色風景をテーマにアイデアソン「美しい色風景アイデアフラッシュ」を開催しました。

日時：7月6日(木) 13:00～16:00

場所：名城大学情報工学部 innovation hub

参加者：学生9名+社会人10名(美的感性研究会：会員6名)
ファシリテータ：三尾幸司(一般社団法人社会デザイン・ビジネスラボ/株式会社JSOL)

企画：川澄未来子主査・渡邊千穂幹事

○美的感性オンラインカフェを時々開催

ドリンク片手に集まる、60分間のオンライン会員交流です。

《第1回》

日時：8月31日(木) 18:30～19:30

話題：①色風景アイデアフラッシュの報告(渡邊千穂幹事)

②バイオリンの音色について思うこと(深井英和幹事) 参加者：14名

《第2回》

日時：9月25日(月) 18:30～19:30

話題：①風景の感動とは何なのか?(榎本高行会員)

②美と脳について(川島浄子会員) 参加者：14名

○研究会大会で9件発表

多様なテーマの研究発表が集まりました。

日時：10月27日(土) 11:40～3件, 13:50～6件, 16:30～1件

発表内容：共感覚、質感、パーソナルカラー、伝統織物、ゴミ分別、地域景観、農業応用など

活動紹介：美的感性研究会発足への道のり(川澄未来子主査)

SIGAAS
美的感性研究会

Special Interest Group on Aesthetic and Affective Science

研究会ロゴ(デザイン：森友会員)

◆2023年度のこれからの計画

○講演会(予定)

音楽の美をテーマに、心を打つとは何か、ホンモノとは何かを考えます。

日時：12月9日(土) 午後

会場：名城大学+Zoomのハイブリッド開催

講演者：①長田典子先生(関西学院大学工学部教授、感性価値INSTITUTE所長)

②牧勝弘先生(愛知淑徳大学人間情報学部教授、学部長)

○見学会(予定)

地域の美に触れる見学会を年に1回開催予定です。

日時：2024年2月17日(土) 18日(日)

見学先：富山

1日目) 勝興寺、モメンタムファクトリー Orii, 能作など

2日目) 内川・新湊や東岩瀬の町並など

案内人：秋月有紀幹事(富山大学)

○学会誌特集への寄稿(予定)

2024年5月号にて“美”の研究分野のダイバーシティを発信すべく計画中です。



美しい色風景アイデアフラッシュ(2023.7.6)



美的感性オンラインカフェ(2023.8.31)